

ひまわり学級実践事例 「ひまわりクッキング ～ピザで交流をしよう～」 からの抜粋

単元名 ひまわりクッキング ～ピザで交流をしよう～

単元について

・自ら考え、学びを深め合う授業をめざして

ひまわり学級と通常の学級との交流はひまわり学級児童理解の中心的な活動である。栽培したリリコを使ってトマトソースを作り、5年生とピザ作りで交流する。調理の前に絵や写真でリリコの栽培の様子やトマトソースの作り方を発表する。そして、ピザの生地作りや焼き方など説明し一緒に調理を楽しむ。今年度で3回目となる取り組みであるが、限られた時間の中で調理と交流という2つの目的を達成するために説明のことは簡単にできるレシピ、活動の流れなどを工夫した。日頃少人数で学習している児童が、交流の時は多人数の前でも自信を持って発表し、活動できるようになってきた。何をどんなことばで話すのか、段取り良く調理をするためにはどうすればよいかなどを今までの経験も生かしながら考え、準備・練習することで当日への期待を高めてきた。ひまわり学級の児童にとって調理は栽培活動の一環として行っている活動であり、見通しを持って活動するなど日常生活につながる力を培い、自信につなげ、達成感を持たせる場である。その調理を交流として行うことで、「楽しんでもらえた」「喜んでもらえた」「がんばりを認めてもらえた」という思いを持つことができれば自信と達成感をさらに高めることができる場となる。

単元の目標

- リリコの栽培の世話をする。
- 調理に意欲的に取り組む。
- ピザの作り方を紹介し、5年生と交流する。

学習指導計画・評価計画（全13時間）

- 内の数字・・・時間数
- 学習活動
- 関心・意欲・態度
- 知識・理解・技能
- ・児童の予想及び期待する反応

	目標	学習の流れ	評価規準・支援（ ）
リリコを育てよう。	土の乾き具合や雑草が生えてきたことが分かり、水やりや草引きをする。（常時活動）	リリコの世話をしよう。 ○水やり、草引きをする。 ・水やりはたっぷりするんだよ。 ・雑草が生えてきたら早めにとろう。 リリコを収穫しよう。 ○収穫する。 ・真っ赤になった実をとるよ。 ・はさみがなくても簡単にとれるよ。	●水やりを十分にすることができる。 ●草を根っこから引くことができる。 児童が草引きをしやすいようにスコップで掘っておく。 収穫を楽しむ。 ●赤く熟した実をとる。 ●実を引っぱるとへたから離れてとれることがわかる。 手本を示す。

トマトソースをつくる。	収穫したリリコの種・皮を取り除く。 トマトソースを作る。	トマトソースをつくろう。 ○種をとり，冷凍保存する。 ○解凍し，皮をむく。 ・一度冷凍すると簡単に皮がむけるよ。 ○実を煮詰める。 ・焦がさないように，混ぜながら煮詰めよう。 ○ミキサーにかける。 ○塩で味を付け，水溶きコーンスターチでとろみを付ける。	●種は小さいスプーンを使ってとる。皮は手で丁寧にむく。手本を示す。種や皮が残らないよう声をかけ，指導者が仕上げをする。 ●煮詰める時，やけどをしないように気をつける。煮詰める時，火加減に気をつける。
交流の計画を作る。	ピザの交流について知る。	ピザの交流について知ろう。 ○説明を聞いて交流の仕方を知る。 ・ピザは去年作ったよ。初めての人に教えてあげよう。	材料や作り方がわかり調理に意欲をもつ。 ●昨年度のピザ交流を思い出して言うことができる。手順表を作りわかりやすく説明する。

指導の実際

【常時活動】リリコを栽培し，トマトソースを作る

リリコの栽培は一昨年度からしている。リリコは通常のトマトの苗と違ってつるにならず，太い茎にたくさんの実をつける。草引きの手間を減らすことと，実に土がついて病気になることを防ぐために黒マルチを敷いて栽培した。水をやりすぎないように気を付けた。児童は，トマトソースを作ってピザを作るのを楽しみに手入れをした。

実が熟したものから収穫した。へたが簡単にはずれるのではさみを使わずに収穫できる。一輪車いっぱいのリリコが収穫できた。半分に切ってスプーンで種をとり，冷凍した。冷凍することで使う時まで保存だけでなく，解凍すると簡単に皮がむける。煮詰めてミキサーにかけトマトソースを作った。リリコはジュース用のトマトなのでとろみがつかないため，ソースに仕上げる時にコーンスターチでとろみを付け，少量の塩で味を付けた。トマトの味そのもののソースは市販のトマトソースにはない味わいで，児童も「おいしい。」と言って喜んだ。

【第1時】ピザ作りと交流について知る

昨年度交流の時間に使ったリリコの成長の様子やトマトの作り方の写真を貼ったパネルを見せ，5年生とのピザ作り交流を思い出させた。自分の説明を完全に覚えている児童もあり，作り方もよく覚えていた。昨年度の5年生から寄せられた「ピザがおいしく簡単にできたので家で作りたい。」「市販のトマトソースは嫌いで食べないけれど，ひまわり学級が作ったトマトソースは食べることができた。」などの感想を紹介し，今年度の交流の期待を高めることができた。初めて交流する転入生にもピザ作りのイメージができた。